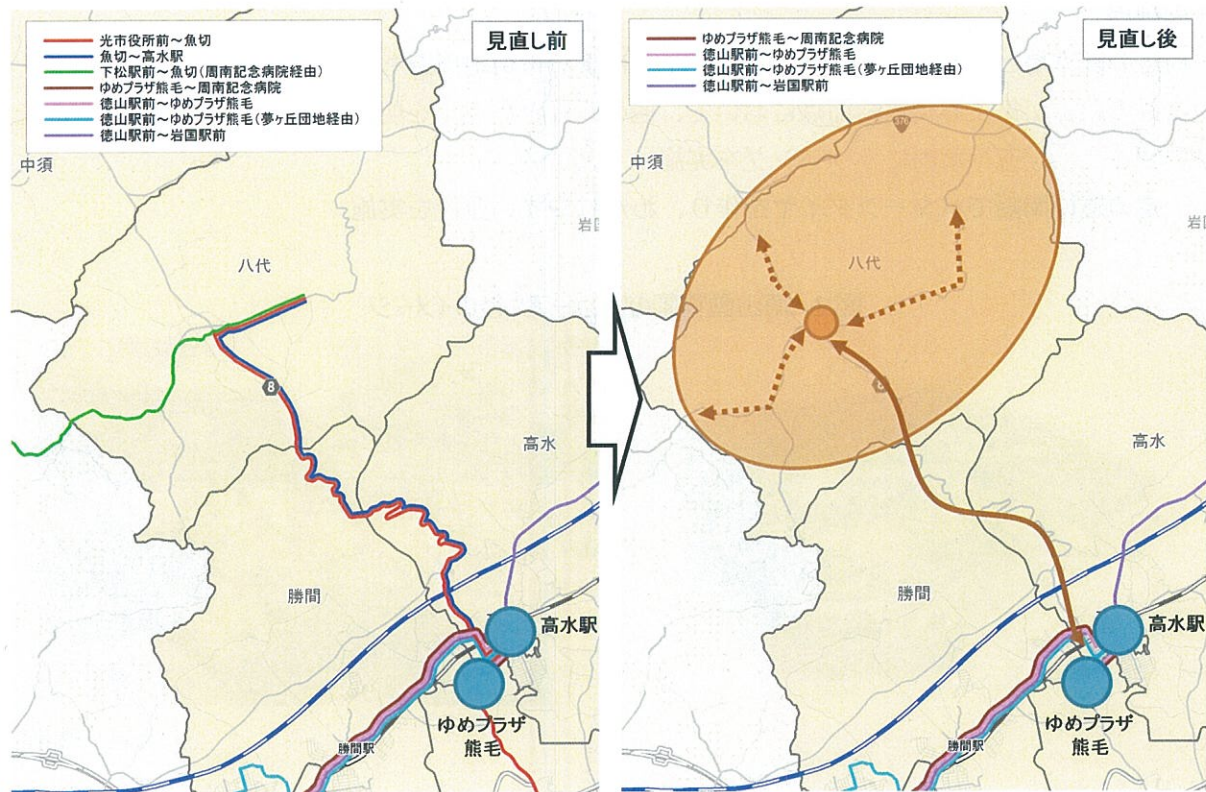


八代地区の系統整理・見直しイメージ

- ・ 魚切方面の路線バスを分離し、地域の実態に合った形態に再編
- ・ 区域運行による運行範囲の拡大等、地域住民との協議により決定
- ・ 複数の路線が集まる交通結節点において、他の路線との違いを明確にし、わかりやすさを向上させるため、運行車両にラッピングを実施
- ・ 車両のラッピングと同様に、わかりやすい運行となるよう、バス停や運行内容を示したチラシを整備

図1 八代地区における新しいコミュニティ交通の運行イメージ



備考

- ・ 運賃の負担感軽減策等の同時実施

④市街地循環線の導入

現状・問題点

- ・徳山動物園、徳山駅ビル、周南市役所がリニューアル予定
- ・近鉄松下百貨店跡地に市役所が市仮庁舎として移転（平成 30（2018）年まで）
- ・中心市街地周辺において利用しやすい駐車場が少ない

事業概要イメージ

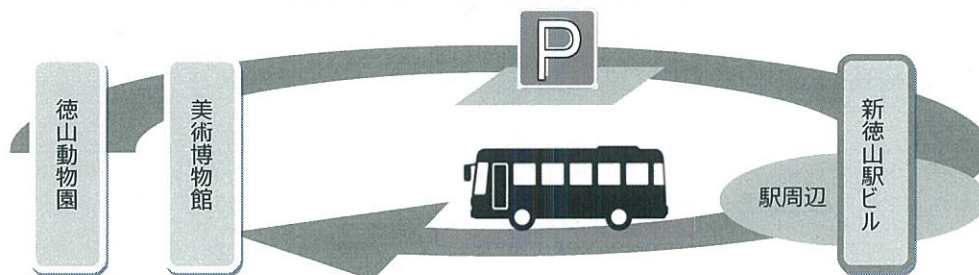
- ・徳山動物園と徳山駅を結ぶ市街地循環線を実証運行
- ・主な役割は徳山駅～徳山動物園・美術博物館の南北軸の強化と、中心市街地周辺への人の流れの創出
- ・周辺の駐車場と連携し、パークアンドライドによる市街地周遊も想定
- ・複数の路線が集まる交通結節点において、他の路線との違いを明確にし、わかりやすさを向上させるため、運行車両にラッピングを実施
- ・一定の運行間隔でパターンダイヤを作り、わかりやすい運行を実施

図 1 徳山動物園のリニューアル後のイメージ



資料：周南市

図 2 市街地循環線の運行イメージ



実施主体

交通事業者、周南市